

園・プール・ゴルフコース・図書館・病院・学校・矯正施設・デイケアセンター・空港・公設市場・駐車場・公会堂・スポーツ施設などを建設し維持管理する。また、下水道・廃水処理・ゴミの収集と処理・疾病予防と根絶を公衆衛生業務としておこなう。さらに市は水道・ガス・電気・輸送制度を運営し、交通・公害・公共施設の規制もしなければならない。公営住宅の建設・運営、スラムの清浄化、夏季青年キャンプ場の提供、ドックと港湾施設の建設・運営、旅行者のためのアトラクションの維持なども多くの市の業務である。

市の財源としては地方税、国・州からの補助金、水道代・電気代などの公共料金、地方債の発行などがあげられる。地方税の8割を占めるのが財産税(The Property Tax)であり、土地・建物などの不動産、テレビセット・車・エアコンディショナーなどの動産、株・債権・銀行預金などの無形財産などに課税される。<sup>(5)</sup>

#### (ウ) 郡(the county)・町(the town)

郡・町は市とは異なる農村部の地方制度である。郡はもともと南部の州が起源であり、町はニューイングランドが起源とされている。郡には郡委員会(the board of commissioners)郡執政部(the board of supervisors)あるいは郡役所(the county court)と呼ばれる統治機関があり、通常3名から5名の間の委員で構成されている。町は住民により身近な問題を扱っており、統治機関として委員会をもっているが、その名称は様々である。地方自治体でユニークな形態はニュー・イングランドに起源を持つタウン・ミーティングである。この形態が始まって200年以上経過している。これは、年に1回(必要があればそれ以外にも開かれる)有権者が全員集まって、公職の選挙をおこなったり、地域の問題を議論したり、条例を制定したりするのである。

### 3. 個別の地方自治体

ここでは、シカゴ市・サンフランシスコ市・セントポール市について触れる。今回の研修で私が直接訪ねることができた市役所(City Hall)はシカゴとサンフランシスコの2カ所だった。シカゴのmayor' officeではAdministrative AssistantのMaria Rodriguezさんが、サンフランシスコのmayor' officeではNydia S Gonzalezさんが何の約束もなく飛び込んでいったにも関わらず実に親切に対応してくれた。この2カ所では資料も多く手に入れることができたが、制度に関するものが中心であった。セントポールはインターネットで取得した資料が基となっている。

#### (ア) シカゴ市

人口298万6000人 1837年成立 イリノイ州に属しセールタックスは8.75%である。

市の統治形態は市長(the mayor) - 市会(City Council)型である。市長は任期4年で、大統領選挙がおこなわれる前年の選挙で選出される。市長選挙は2月の最終火曜日におこなわれ、投票の50%以上を獲得する候補者がいないときは、決選投票が4月の第1火曜日におこなわれる。市長は予算案を提出し、11月までに市会の承認を得なければならない。市長は議長として市会を主宰し、可否同数の場合は投票することができる。

市会議員は50名であり、50の選挙区から選出される。市会は融資・交付金・市債に関わる問題、土地の獲得・売却、都市計画の変更、交通規制、市長が指名した人物、その他の財政割当てといった問題について討議・議決をおこなう。市会議員は19の常任委員会に所属し、行政の各部署と対応する。

シカゴ市での条例は次のような過程で制定される。(他の市でもほぼ同様である。)毎年300程度の条例案が市長、行政部、市会議員、市会委員会あるいは市民から提出される。しかし、そのほとんどは市長から提出されるものである。条例案の提出を希望する市民のほとんどは議員を通しておこなうが、市民は書記(the city clerk)に条例案を提出する権利を有しており、実行されれば意見書と共に市会に提出される。毎回の市会で条例案の骨子が専門の官僚(the reading clerk)により読み上げられ、該当する委員会に付託される。付